

学友会企画

『新潟市中央区にあるスイーツが 美味しいカフェ』

今回は学友会のスイーツ好きのメンバーが美味しいカフェがいっぱいある新潟市中央区のカフェの中から3つのカフェに訪れ、レポートしてきました。

気になるカフェがありましたら、お時間ある際にご友人やご家族、お一人様でも、皆さま訪れてみてはいかがでしょうか？

Patisserie remplir +

〒951-8124 新潟県新潟市中央区医学町通1番町54

商品名：カフェキャラメル フィグカシスクレープ

新潟地方裁判所近くのケーキ屋さん。店内に一歩足を踏み入れた瞬間から、焼き菓子や生ケーキが並ぶガラスケースの中に、丁寧に並べられたスイーツたちが出迎えてくれ、ふんわりと漂うバターと焼き立ての香りがとても心地よかったです。

価格帯は「ちょっと特別な日」にぴったりという印象で、自分へのご褒美や友人・家族への手土産としても十分に満足できるクオリティです。イートインスペースも静かで居心地が良く、コーヒーと一緒にゆったり過ごすのにも適していました。

今回注文したのは、カフェキャラメルとフィグカシスクレープ。カフェキャラメルはコーヒー豆を模したチョコが可愛く、キャラメル部分がほろ苦く美味しかったです。クレープは、下の方にジャムが詰まっていますカシスとの食感の相性がよく、美味しかったです。

ぜひ行ってみてください。



dessert café maru to shikaku

〒951-8061

新潟市中央区西堀通4番町259-58

西堀青藍館1階

商品名：

クールアンフルール

～ピスタチオフレーズ～

¥1,480

ローズリーフティー

¥550



こちらのカフェでは、季節ごとに内容が変わるパフェや、3種類ほどのプレートを楽しむことができます。

今回は悩んだ末にプレートを選びました。お皿全体がまるで絵画のように美しく盛りつけられていて、見た目はもちろん、味も上品で大満足の一皿でした。

「クールアンフルール」とは“花咲くハート”という意味で、写真では少し分かりづらいのですが、ハート型のクッキーシューの中にピスタチオクリームと甘酸っぱいフランボワーズがサンドされています。甘いものが少し苦手な私でも、べろりと食べられるほど絶妙な甘さで、周りに散りばめられたフルーツやマカロン、ソースまですべてが本当においしかったです。ローズリーフティーはポットの中にお花が入っており、とても可愛かったです。

お店の方もとても親切で、迷っていると声をかけてくださり、メニューについて丁寧に説明してくださいました。

パフェはおよそ1か月ごと、プレートは月替わりで1種類ずつ新しくなるそうです。詳しくはお店のInstagramをチェックしてみてください。

ateli M's

〒950-0908

新潟県新潟市中央区幸西3丁目2-32 サニーアームス1階

新潟市の幸西エリアにある ateli M's は、見つけたら思わず寄りたくなる小さなスイーツショップ。店内のショーケースには、カラフルで可愛らしいカップケーキがずらりと並び、ついどれにしようか迷ってしまう。

カップケーキはサイズ感がちょうどよく、気軽に食べられるのが嬉しいポイント。季節のフルーツを使った限定メニューも多く、いちごやメロン、栗を使ったモンブランなど、旬を感じられるラインナップが人気だ。お店の雰囲気は落ち着いていて、コーヒーを飲みながらゆっくりできるカフェスペースも魅力のひとつ。テイクアウトして手土産にするのにもぴったりで、ちょっとした差し入れとしても喜ばれそう。

「甘いものが食べたいな」と思ったとき、ふらっと立ち寄れる気軽さと、食べたときにちょっと気分が上がる特別感。その両方をくれるスイーツ店だ。



いちじくのカップケーキ